



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年11月10日

上場会社名 株式会社WDI 上場取引所 東
 コード番号 3068 URL http://www.wdi.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 清水 謙
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部本部長 (氏名) 佐々木 智晴 TEL 03-3404-3704
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	13,617	0.7	728	2.5	652	△3.6	138	△36.3
28年3月期第2四半期	13,526	18.2	710	111.4	676	104.5	216	148.9

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 106百万円 (△74.2%) 28年3月期第2四半期 411百万円 (154.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	21.80	—
28年3月期第2四半期	34.22	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第2四半期	13,155	2,812	15.4	319.62
28年3月期	12,189	2,706	17.7	340.54

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 2,023百万円 28年3月期 2,156百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,500	3.2	1,400	△7.5	1,350	△5.0	350	△24.2	55.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 2社 （社名）FG Restaurant, L. L. C.、WDI New York, L. L. C.

（注）詳細は、四半期決算短信（添付資料）3ページの「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、四半期決算短信（添付資料）3ページの「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期2Q	6,331,920株	28年3月期	6,331,920株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	469株	28年3月期	469株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期2Q	6,331,451株	28年3月期2Q	6,331,451株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続き対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きは終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用環境の改善傾向は継続したものの、可処分所得の伸び悩みによる消費者マインドの低下や夏場の天候不順等により、個人消費は低迷が続き、実体経済には足踏み感が見られました。

海外経済におきましては、米国では雇用・所得環境の改善傾向が持続したことに伴う消費者マインドの改善により、緩やかな回復基調を維持いたしました。欧州では消費者マインドに緩やかな低下傾向が見られるなか、英国のEU離脱決定に伴う先行き不透明感も拭えない不安定な状況で推移いたしました。中国では雇用・所得環境の悪化等により、景気は減速基調で推移いたしました。

外食産業におきましては、消費者の節約志向の影響等により、今後も厳しい経営環境が続いていくものと認識しております。

このような経営環境のもと、当社グループは、中長期的な成長の基盤を構築すべく既存店舗の収益安定を図るとともに、ブランド群の拡充を進めるべく新業態の導入を模索してまいります。国内事業におきましては、前年度に投資を行った店舗の安定的運営と収益性向上に注力してまいります。海外事業におきましては、引続き既存店舗の安定的な収益確保を図ることに加えて、積極的な事業投資を進めてまいります。

出店につきましては、日本国内において「ハードロックカフェ」福岡店をホークスタウンモールの営業終了に伴い、同じ福岡市内のJRJP博多ビルに移転いたしました。

フランチャイズ展開におきましては、日本国内において「カプリチオーザ」を1店舗出店いたしました。海外では、「サラベス」としては、初のフランチャイズ店舗を台湾に出店いたしました。

業績につきましては、以上の結果により、当第2四半期連結累計期間の売上高は13,617百万円（前年同期比0.7%増）、営業利益は728百万円（前年同期比2.5%増）、経常利益は652百万円（前年同期比3.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は138百万円（前年同期比36.3%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①日本

国内では、売上高は9,956百万円（前年同期比2.4%増）、営業利益は759百万円（前年同期比14.3%増）となりました。

②北米

北米では、売上高は2,638百万円（前年同期比1.8%減）、営業利益は95百万円（前年同期比35.2%減）となりました。

③ミクロネシア

ミクロネシアでは、売上高は785百万円（前年同期比6.6%減）、営業利益は90百万円（前年同期比12.7%減）となりました。

④アジア

アジアでは、売上高は269百万円（前年同期比15.4%減）、営業利益は7百万円（前年同期は営業損失16百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は13,155百万円（前連結会計年度末より965百万円増）となりました。

負債合計につきましては、10,342百万円（前連結会計年度末より859百万円増）となりました。

純資産合計につきましては、2,812百万円（前連結会計年度末より106百万円増）となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、4,167百万円となり、前年同四半期連結累計期間より746百万円増加いたしました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における営業活動により増加した資金は739百万円（前年同期は523百万円の増加）となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により減少した資金は909百万円（前年同期は637百万円の減少）となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により増加した資金は1,301百万円（前年同期は1,352百万円の増加）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2016年5月12日の決算短信で公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間より、新たに設立いたしましたFG Restaurant, L.L.C.を連結の範囲に含めております。また、当第2四半期連結会計期間において新たに設立いたしましたWDI New York L.L.C.を連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

但し、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第2四半期連結累計期間における四半期連結財務諸表への影響は軽微であります。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2016年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2016年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,173,772	4,167,399
売掛金	564,222	529,196
たな卸資産	722,478	675,610
預け金	584,277	515,299
繰延税金資産	302,170	293,559
その他	215,481	332,048
貸倒引当金	△370	△354
流動資産合計	5,562,033	6,512,759
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,370,386	7,289,091
減価償却累計額	△4,186,264	△4,174,693
建物及び構築物(純額)	3,184,121	3,114,397
工具、器具及び備品	2,548,981	2,530,833
減価償却累計額	△1,889,728	△1,867,373
工具、器具及び備品(純額)	659,252	663,459
土地	232,941	232,941
建設仮勘定	37,540	177,326
その他	33,439	36,604
減価償却累計額	△26,738	△27,487
その他(純額)	6,700	9,116
有形固定資産合計	4,120,557	4,197,241
無形固定資産		
その他	247,498	198,467
無形固定資産合計	247,498	198,467
投資その他の資産		
敷金及び保証金	1,650,818	1,623,114
繰延税金資産	413,370	369,727
その他	195,604	254,115
貸倒引当金	△322	△322
投資その他の資産合計	2,259,470	2,246,634
固定資産合計	6,627,525	6,642,343
資産合計	12,189,559	13,155,103

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2016年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2016年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	821,742	718,223
1年内返済予定の長期借入金	2,043,000	2,321,000
未払金	968,572	689,657
未払法人税等	206,058	167,506
賞与引当金	249,938	266,972
販売促進引当金	12,800	14,100
資産除去債務	20,674	12,240
その他	804,595	781,643
流動負債合計	5,127,380	4,971,344
固定負債		
長期借入金	3,937,000	4,961,000
退職給付に係る負債	14,632	13,169
その他	404,016	397,050
固定負債合計	4,355,648	5,371,219
負債合計	9,483,029	10,342,563
純資産の部		
株主資本		
資本金	585,558	585,558
資本剰余金	588,655	588,655
利益剰余金	1,001,686	1,076,408
自己株式	△322	△322
株主資本合計	2,175,577	2,250,299
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△19,472	△226,616
その他の包括利益累計額合計	△19,472	△226,616
非支配株主持分	550,425	788,856
純資産合計	2,706,529	2,812,539
負債純資産合計	12,189,559	13,155,103

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)
売上高	13,526,240	13,617,260
売上原価	4,123,794	4,029,780
売上総利益	9,402,446	9,587,479
販売費及び一般管理費	8,691,754	8,858,980
営業利益	710,691	728,499
営業外収益		
受取利息	2,210	2,179
店舗閉鎖損失戻入額	—	5,064
その他	3,811	6,270
営業外収益合計	6,021	13,513
営業外費用		
支払利息	36,208	34,961
為替差損	2,230	52,658
その他	1,893	2,310
営業外費用合計	40,332	89,929
経常利益	676,380	652,083
特別利益		
固定資産売却益	4,850	—
特別利益合計	4,850	—
特別損失		
固定資産売却損	139	—
固定資産除却損	732	369
減損損失	69,186	85,675
店舗閉鎖損失	71,851	12,240
特別損失合計	141,910	98,285
税金等調整前四半期純利益	539,320	553,797
法人税等	141,667	188,981
四半期純利益	397,653	364,815
非支配株主に帰属する四半期純利益	180,966	226,779
親会社株主に帰属する四半期純利益	216,686	138,036

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)
四半期純利益	397,653	364,815
その他の包括利益		
為替換算調整勘定(税引前)	14,314	△258,625
その他の包括利益合計	14,314	△258,625
四半期包括利益	411,967	106,190
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	229,114	△69,106
非支配株主に係る四半期包括利益	182,852	175,296

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	539,320	553,797
減価償却費	329,710	364,618
賞与引当金の増減額 (△は減少)	13,441	17,034
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	8	△15
受取利息	△2,210	△2,179
支払利息	36,208	34,961
為替差損益 (△は益)	1,494	54,440
固定資産売却損益 (△は益)	△4,710	—
店舗閉鎖損失	71,851	12,240
固定資産除却損	732	369
減損損失	69,186	85,675
売上債権の増減額 (△は増加)	△11,285	12,606
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△60,783	15,540
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△89,455	△64,313
その他の固定資産の増減額 (△は増加)	768	17,819
仕入債務の増減額 (△は減少)	△40,050	△65,663
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△167,642	△46,760
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	4,022	18,031
その他	△1,638	1,300
小計	688,967	1,009,502
利息の受取額	2,210	2,179
利息の支払額	△38,442	△35,791
法人税等の支払額	△198,900	△246,225
法人税等の還付額	69,834	10,283
営業活動によるキャッシュ・フロー	523,669	739,947
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△626,497	△790,315
有形固定資産の売却による収入	1,631	—
有形固定資産の除却による支出	△16,391	△20,674
無形固定資産の取得による支出	△21,331	△20,123
無形固定資産の売却による収入	7,530	—
投資有価証券の取得による支出	—	△80,576
長期貸付けによる支出	△1,000	△1,600
長期貸付金の回収による収入	60,545	1,050
敷金及び保証金の差入による支出	△48,352	△29,467
敷金及び保証金の回収による収入	43,668	32,620
その他	△37,173	△554
投資活動によるキャッシュ・フロー	△637,372	△909,640

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	300,000	600,000
短期借入金の返済による支出	△300,000	△600,000
長期借入れによる収入	2,600,000	2,500,000
長期借入金の返済による支出	△1,107,000	△1,198,000
配当金の支払額	△50,630	△63,168
非支配株主からの払込みによる収入	—	149,172
非支配株主への配当金の支払額	△89,817	△86,881
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,352,551	1,301,121
現金及び現金同等物に係る換算差額	△741	△137,801
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,238,107	993,627
現金及び現金同等物の期首残高	2,183,237	3,173,772
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,421,344	4,167,399

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。